

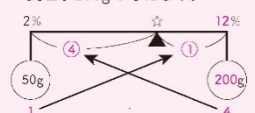
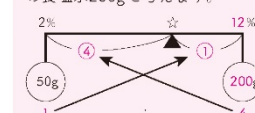
**【誤植箇所】**

■19 ページ、「1 計算手技」の問題20で、解説が「 $3335 \times 0.18$ 」となり、間違っておりました。

【誤】	【正】
<p>B 1350   C 1440   C</p> <hr/> <p>B 225   C 435   A</p> <hr/> <p>C 90   C <math>225 \times 0.4</math></p> <hr/> <p>C 89.9   B</p> <hr/> <p>39   C 693.9   A <math>3335 \times 0.18</math></p>	<p>B 1350   C 1440   C</p> <hr/> <p>B 225   C 435   A</p> <hr/> <p>C 90   C <math>225 \times 0.4</math></p> <hr/> <p>C 89.9   B</p> <hr/> <p>39   C 693.9   A <math>3355 \times 0.18</math></p>



正しくは、上記【正】のように、「 $3355 \times 0.18$ 」となります。

■40 ページ、「4 濃度算」の問題2で、解説の一部が「左の腕の長さ」となり、間違っておりました。

【誤】	【正】
<p>に10%の食塩水 を100gずつ混ぜ 水ができますか。</p> <p>C 10%</p>  <p><math>12 - 2 = 10\% \dots (4) + (1) = (5)</math>  <math>10 \div (5) = 2\% \dots (1)</math>          左の腕の長さは <math>(1) = (2)\%</math> なので、  <math>12 - 2 = 10\% \dots \star</math> (C)</p>	<p>に10%の食塩水 を100gずつ混ぜ 水ができますか。</p> <p>C 10%</p>  <p><math>12 - 2 = 10\% \dots (4) + (1) = (5)</math>  <math>10 \div (5) = 2\% \dots (1)</math>          右の腕の長さは <math>(1) = (2)\%</math> なので、  <math>12 - 2 = 10\% \dots \star</math> (C)</p>

正しくは、上記【正】のように、「右の腕の長さ」となります。

■41 ページ、「4 濃度算」の問題5で、解説の一部が「長さの比は」となり、間違っておりました。

【誤】	【正】
<p>gの水に溶かすと8% りますか。</p> <p>500g   C 540g</p>  <p>腕の長さの比は、  <math>(8 - 0) : (100 - 8) = 2 : 23</math>          よって、長さの比は、<math>(23) : (2)</math>          40gが②にあたるので、  <math>40 \times \frac{23}{2} = 460\text{g} \dots \star</math> (A)</p>	<p>gの水に溶かすと8% りますか。</p> <p>500g   C 540g</p>  <p>腕の長さの比は、  <math>(8 - 0) : (100 - 8) = 2 : 23</math>          よって、重さの比は、<math>(23) : (2)</math>          40gが②にあたるので、  <math>40 \times \frac{23}{2} = 460\text{g} \dots \star</math> (A)</p>

正しくは、上記【正】のように、「重さの比は」となります。

■100 ページ、「10 確率」の問題 18 で、解答と解説の一部が間違っておりました。

**【誤】**

18 1～6までの6個の数字から3個選んで3桁の整数をつくる時、3の倍数になる確率はどれですか。

A  $\frac{1}{4}$  B  $\frac{3}{10}$  C  $\frac{2}{3}$

各位の和が3の倍数なら、その整数は3の倍数になります。この組合せは(1, 2, 3) (1, 3, 5) (2, 3, 4) (2, 4, 6) (3, 4, 5) (4, 5, 6)の6通りあり、それぞれに3!通りの並び方があるので、 $\frac{6 \times 3!}{6P_3} = \frac{3}{10}$  B

19 袋の中に赤玉2個、白玉3個が入る

→

**【正】**

18 1～6までの6個の数字から3個選んで3桁の整数をつくる時、3の倍数になる確率はどれですか。

A  $\frac{1}{4}$  B  $\frac{2}{5}$  C  $\frac{2}{3}$

各位の和が3の倍数なら、その整数は3の倍数になります。この組合せは(1, 2, 3) (1, 2, 6) (1, 3, 5) (1, 5, 6) (2, 3, 4) (2, 4, 6) (3, 4, 5) (4, 5, 6)の8通りあり、それぞれに3!通りの並び方があるので、 $\frac{8 \times 3!}{6P_3} = \frac{2}{5}$  B

19 袋の中に赤玉2個、白玉3個が入る

正しくは、上記【正】のような解答と解説になります。

■103 ページ、「10 確率」の問題 33 で、解答が「 $\frac{4}{81}$ 」となり、間違っておりました。

**【誤】**

33 P、Q、Rの3人がジャンケンをします。2回目まであいこが続き、3回目までPが1人だけ勝つ確率はどれですか。

A  $\frac{1}{729}$  B  $\frac{4}{81}$  C  $\frac{1}{9}$

3人のジャンケン(あいこ、チョキ、パー)の3種類あり、Pが1人だけ勝つ確率は、 $\frac{9}{27} \times \frac{2}{27}$

→

**【正】**

33 P、Q、Rの3人がジャンケンをします。2回目まであいこが続き、3回目までPが1人だけ勝つ確率はどれですか。

A  $\frac{1}{729}$  B  $\frac{1}{81}$  C  $\frac{1}{9}$

3人のジャンケン(あいこ、チョキ、パー)の3種類あり、Pが1人だけ勝つ確率は、 $\frac{9}{27} \times \frac{1}{27}$

正しくは、上記【正】のように、「 $\frac{1}{81}$ 」となります。

■111 ページ、「11 n進法」の問題 28 で、解説の一部が「1166 を6進法で表すと」となり、間違っておりました。

**【誤】**

10進法の結果を4進法で表すと、

254と15を10進法で表すと、  
 $2 \times 6 + 5 \times 6 + 4 \rightarrow 106$   
 $1 \times 6 + 5 \rightarrow 11$   
 $106 \times 11 = 1166$

1166を6進法で表すと、

4) 11666  
 4) 291...2  
 4) 72...3  
 4) 18...0  
 4) 4...2  
 1...0

102032...A

→

**【正】**

10進法の結果を4進法で表すと、

254と15を10進法で表すと、  
 $2 \times 6 + 5 \times 6 + 4 \rightarrow 106$   
 $1 \times 6 + 5 \rightarrow 11$   
 $106 \times 11 = 1166$

1166を4進法で表すと、

4) 11666  
 4) 291...2  
 4) 72...3  
 4) 18...0  
 4) 4...2  
 1...0

102032...A

正しくは、上記【正】のように、「1166 を4進法で表すと」となります。

■122 ページ、「13 命題」の問題3で、選択肢**C**が「こだわりが強い人は理系ではない。」となり、間違っておりました。

【誤】

3 「こだわりが強い人は融通がきかない」「理系の人はこだわりが強い」という2つの命題が成立するとき、正しいものはどれですか。

**A** 融通がきかない人は理系である。  
**B** 理系の人は融通がきかない。  
**C** こだわりが強い人は理系ではない。

【正】

3 「こだわりが強い人は融通がきかない」「理系の人はこだわりが強い」という2つの命題が成立するとき、正しいものはどれですか。

**A** 融通がきかない人は理系である。  
**B** 理系の人は融通がきかない。  
**C** こだわりが強い人は融通がきく。

正しくは、上記【正】のように、「こだわりが強い人は融通がきく。」となります。

■132 ページ、「14 集合」の問題12で、解説の一部が「1番目の正解者が全員2番を正解した場合」となり、間違っておりました。

【誤】

2問とも正解の人の数が最も少ない場合は、2問とも不正解の人が0人の場合なので、  
 $(21+16) - 35 = 2$ 人  
 最も多い場合は、1番の正解者が全員2番を正解した場合なので、  
 16人。  
 求める範囲は、  
 2人以上16人以下…**C**

【正】

2問とも正解の人の数が最も少ない場合は、2問とも不正解の人が0人の場合なので、  
 $(21+16) - 35 = 2$ 人  
 最も多い場合は、2番の正解者が全員1番を正解した場合なので、  
 16人。  
 求める範囲は、  
 2人以上16人以下…**C**

正しくは、上記【正】のように、「2番の正解者が全員1番を正解した場合」となります。

■149 ページ、「16 グラフの領域」の問題9で、解説の一部が「 $y < x \frac{1}{2} + 2$ 」となり、間違っておりました。

【誤】

図のどこで **C**

$y > x + 5$   
 $y > -x + 4$   
 $y < x \frac{1}{2} + 2$   
 とする。  
 ①境界線の上  
 ②境界線の上  
 ③境界線の下  
 …**C**(白部分)

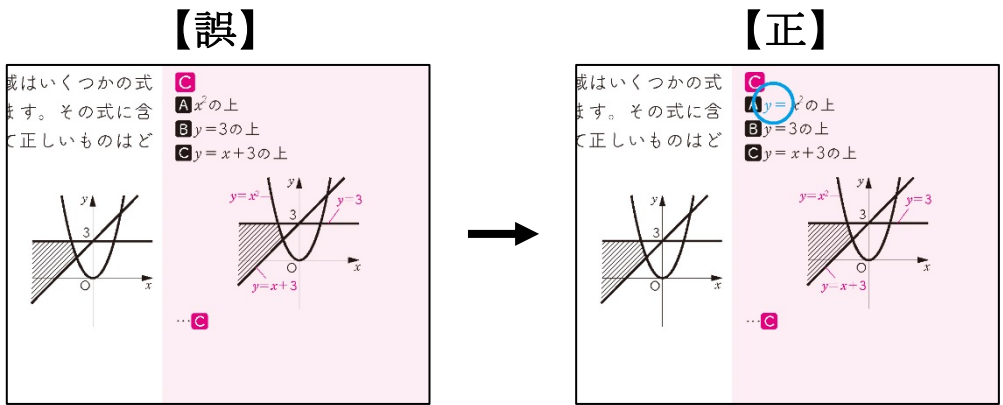
【正】

図のどこで **C**

$y > x + 5$   
 $y > -x + 4$   
 $y < \frac{1}{2}x + 2$   
 とする。  
 ①境界線の上  
 ②境界線の上  
 ③境界線の下  
 …**C**(白部分)

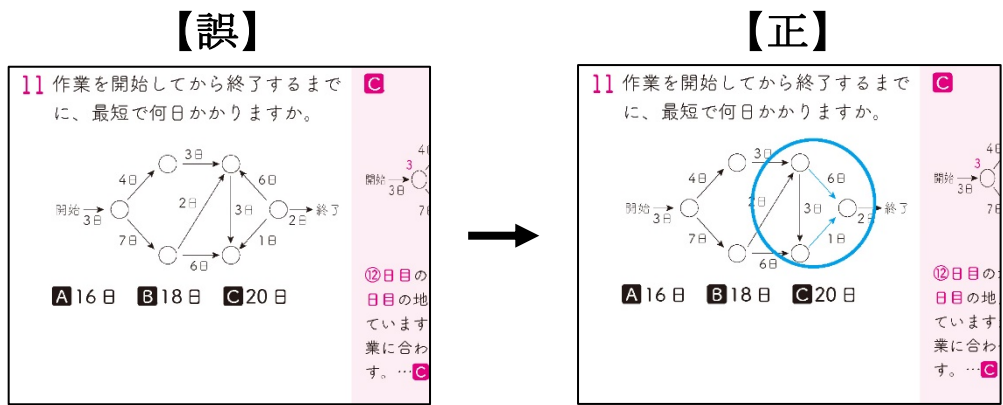
正しくは、上記【正】のように、「 $y < \frac{1}{2}x + 2$ 」となります。

■150 ページ、「16 グラフの領域」の問題13で、解説の一部が「**A** $x^2$ の上」となり、間違っております。



正しくは、上記【正】のように、「**A** $y=x^2$ の上」となります。

■167 ページ、「18 物の流れ（比率）・PERT 法」の問題11で、問題にある工程図の矢印の向きが、一部間違っておりました。



正しくは、上記【正】のような矢印の向きとなります。

■179 ページ、「20 暗号」の問題8で、選択肢**A**が「像」となり、間違っておりました。

**【誤】**

8 犬は(1100、110101)、猫は(110110、11001)と表されます。このとき、(100000、10101)が表す動物はどれですか。

**A** 像 **B** 鹿 **C** 馬

**【正】**

8 犬は(1100、110101)、猫は(110110、11001)と表されます。このとき、(100000、10101)が表す動物はどれですか。

**A** 象 **B** 鹿 **C** 馬

正しくは、上記【正】のように、「象」となります。